

平成21年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明
	21年度(A)	20年度(B)	差引(A-B)	
国民健康保険 特別会計	6,632,120	6,656,051	△ 23,931 (△0.36%)	○歳入の主なもの 国民健康保険税 882,412 国庫支出金 2,182,394 療養給付費等交付金 339,508 前期高齢者交付金 1,307,579 県支出金 271,582 共同事業交付金 815,351 一般会計繰入金 478,242 基金繰入金 343,834 その他 11,218 <u>歳入計</u> 6,632,120
一般会計繰入金の内訳	21年度	20年度	一般会計の負担増分	○歳出の主なもの 総務費(人件費、システム開発委託料等) 97,320 保険給付費 4,612,502 後期高齢者支援金等 632,009 前期高齢者納付金等 852 老人保健拠出金 114,062 介護納付金 270,972 共同事業拠出金 866,300 保健事業費 24,961 直営診療所費 6,625 その他 6,517 <u>歳出計</u> 6,632,120
保険基盤安定化繰入金	238,865	245,033	△ 6,168	
出産育児一時金繰入金	26,600	24,500	2,100	
職員給与費等繰入金	77,401	75,395	2,006	
財政安定化支援事業繰入金	135,376	136,407	△ 1,031	
	<p>平成21年度歳入歳出総額は6,632,120千円で、前年に比べ23,931千円(0.36%)の減額となっている。歳出減額の主な要因は老人保健拠出金の減少によるもので、これは制度改正の影響により平成20年度は平成20年3月診療分が含まれていたことによる。</p> <p>歳出総額が減額となったものの、療養給付費等交付金や前期高齢者交付金等の減少により歳入不足額が増えるため、基金からの繰入金が79百万円増加する。</p>			
老 特 人 別 保 会 健 計	68,756	890,294	△ 821,538 (△92.28%)	○歳入の主なもの 支払基金交付金 31,684 国庫支出金 19,238 県支出金 4,809 一般会計繰入金 11,024 その他 2,001 <u>歳入計</u> 68,756
一般会計繰入金の内訳	21年度	20年度	一般会計の負担増分	○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 6,201 医療給付費等 62,555 <u>歳出計</u> 68,756
医療費及び事務費相当分	11,024	77,760	△ 66,736	
医療費負担割合(参考)	<p>平成21年度歳入歳出総額は68,756千円で、前年度に比べ821,538千円(92.28%)の減額となっている。これは平成20年4月より老人保健から後期高齢者への医療制度移行に伴うものであり、現在の老人保健制度にかかる歳出要求は、月遅れ、再審査での医療給付費、支給費等である。</p> <p>なお、老保会計は平成22年度まで特別会計として残る予定である。</p>			
	市・県	国	支払基金	
H18.10 ~	25/300=1/12	100/300=4/12	150/300=6/12	

平成21年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明
	21年度(A)	20年度(B)	差引(A-B)	
後期高齢者医療計	705,286	676,999	28,287 (4.18%)	○歳入の主なもの 後期高齢者医療保険料 510,165 一般会計繰入金 194,007 その他 1,114
一般会計繰入金の内訳	21年度	20年度	一般会計の負担増分	
事務費等繰入金	43,609	36,894	6,715	
保険基盤安定繰入金	150,398	147,688	2,710	
	<p>後期高齢者医療制度は平成20年4月から始まった制度で、75歳(一定の障害がある人は65歳)以上の人を被保険者とする。 平成21年度歳入歳出総額は705,286千円で、前年度に比べ28,287千円(4.18%)の増額となっている。歳出増額の主な要因は広域連合負担金の増で、被保険者の人数が増え保険料負担金が増えたことによる。</p>			○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 23,717 総務費(徴収費) 2,323 後期高齢者医療広域連合納付金 678,145 その他 1,101
休日救急医療計	94,697	91,790	2,907 (3.17%)	○歳入の主なもの 診療費事業収入 52,207 町村負担金 23,949 一般会計繰入金 16,259 その他 2,282
一般会計繰入金の内訳	21年度	20年度	一般会計の負担増分	
市町村負担割合相当額	11,051	11,022	29	
普通交付税(診療所)分	4,224	4,338	△ 114	
普通交付税(過疎対策事業債)分	984	1,010	△ 26	
				○歳入の主なもの 医師等出務賃金 64,616 医薬品費 4,800 医療事務委託料 11,517 その他 13,764
				歳入計 94,697
				○歳出の主なもの 医師等出務賃金 64,616 医薬品費 4,800 医療事務委託料 11,517 その他 13,764
				歳出計 94,697

平成21年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明
	21年度(A)	20年度(B)	差引(A-B)	
住宅新築資金等計 貸付特別会	113,392	179,139	△ 65,747 (△36.70%)	○歳入の主なもの 貸付回収金 95,551 県支出金 17,839 その他 2 歳入計 113,392 ○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 35,709 公債費 77,683 歳出計 113,392
田川市等三線沿線 地事業交基通金体特系別整会備計	263,499	6	263,493 (4391550.00%)	○歳入の主なもの 負担金 424 一般会計繰入金 157 基金繰入金 57,734 助成金 187,580 市債 17,600 その他 4 歳入計 263,499 ○歳出の主なもの 助成金 262,914 公債費 579 その他 6 歳出計 263,499
	平成筑豊鉄道の施設整備事業費について、平成20年度は構成団体との協議の関係で補正にて対応したが、平成21年度は協議が整い見込がたったので当初にて計上した。 (平成20年度現計予算額 191,837千円)			